

3. 講演会・実務セミナー・寄稿の概要

(1) 国際土地政策フォーラム開催概要

第4回	ワークショップ	平成9年9月30日	国土庁会議室
	シンポジウム	平成9年10月1日	a b c 会館ホール
テーマ「外から見た日本の土地市場 ― 土地有効利用に向けて ―」			
座長	商工組合中央金庫副理事長 竹内 克伸 (国土庁前事務次官～当時)		
パネリスト	東京大学大学院経済学研究科教授 (日本) 西村 清彦 英国貿易産業省対日投資顧問 (英国) マイク・E・イングル ケイ・ショラー法律事務所 (米国) バリー・H・ローレンス パシフィック・センチュリーグループ 会長 (香港) リチャード・リー 社団法人不動産協会理事 (日本) 森 稔 (森ビル(株)取締役社長)		
討議概要 経済社会全体としてグローバリゼーションの進展する中で日本の土地、不動産市場への海外からの投資参加が始まったが、日本の土地、不動産市場への内外からの期待と土地有効利用に向けた今後の課題を検討した。			

第5回	ワークショップ	平成10年10月5日	国土庁会議室
	シンポジウム	平成10年10月6日	ヤマハホール
テーマ「投資の観点から見た日本の土地市場のあり方」			
座長	法政大学経済学部教授 黒川 和美		
パネリスト	アースト・アンド・ヤング社パートナー (駐日) マイケル・バクストン モルガン・スタンレー・アジア・リミテッド マネジングディレクター (香港) E・ダウイッツ・ハートマン JLWアドバイザー社 マネジングディレクター (豪州) アンドリュウ・W・マティン UBS銀行エグゼクティブディレクター (駐日) トーマス・W・プーリー 牛島法律事務所 弁護士 (日本) 田村 幸太郎		
討議概要 金融ビッグバンが動き出した日本で、既に様々な経験を経てきた諸外国の経験を生かし不動産市場・土地市場を活性化させるための課題を検討した。			

第6回	ワークショップ	平成11年10月27日	国土庁会議室
	シンポジウム	平成11年10月28日	ヤマハホール
テーマ「大都市圏における土地の有効利用と条件整備」			
座長	横浜国立大学工学部建設学科教授		小林 重敬
パネリスト	ボストン市再開発局経済開発担当 局長補 (米国)		ジェームス・G・コスタス
	ベルリン市都市整備・環境保護・技術省 建設課長 (独国)		フリードマン・クンスト
	王立都市開発協会副会長 (英国)		ケビン・マレー
<p>討議概要</p> <p>大都市における土地利用の再編による土地の有効活用のため条件整備の仕組み作り、有効活用のために民間投資を継続的に呼び込むための土地市場整備への課題について検討した。</p>			

第7回	ワークショップ	平成12年10月30日	国土庁会議室
	シンポジウム	平成12年10月31日	ヤマハホール
テーマ「21世紀の土地市場に求められる条件 ～不動産の証券化を中心に～」			
座長	東京大学大学院経済学研究科教授		伊藤 元重
パネリスト	ウィスコンシン・マディソン大学不動産・都市経済学部教授 (米国)		ケリー・D・ヴァンデル
	ポテンシャル・リアル・エステイト・インベスターズ 投資調査 部門マネージング・ディレクター (米国)		ユウグオ・リアン
	CB・ヒアラー・パーカー 欧州・中東・アフリカ地域調査 コンサルティング部門ディレクター (英国)		チャールズ・フォローズ
	土地経営研究所所長、ドルトムント大学名誉 教授 (独国)		ハルトムト・ティトリヒ
	明海大学不動産学部教授 (日本)		川口 有一郎
<p>討議概要</p> <p>わが国の経済社会が構造改革を遂げ再活性化するためには土地の有効活用により都市環境の改善や都市機能の強化を図ることが不可欠であるが、そのために不動産証券化を中心とした土地の流動化と有効活用を促進するために必要な課題について検討した。</p>			

第8回	ワークショップ	平成13年10月29・30日	東京大学弥生講堂
	シンポジウム	平成13年10月31日	東京大学安田講堂
テーマ「都市再生手法の新展開～各国の経験と展望～」			
座長	東京大学先端科学技術研究センター教授	大西 隆	
サブ・コーディネーター	東京大学大学院工学系研究科教授	大方 潤一郎	
	東京大学大学院工学系研究科講師	アンドレ・ソーレンセン	
パネリスト	ワシントン大学建築都市計画学部教授（米国）	ドナルド・H・ミラー	
	レディング大学土地政策学科教授（英国）	マイケル・ブレヘニー	
	ダルハウジー大学建築・環境計画学部教授（加）	ジル・L・グラント	
	グローニンゲン大学空間科学部教授（オランダ）	ゲルト・デ・ルー	
	ソウル大学大学院環境学科教授（韓国）	チョェ・サンチェル	
<p>討議概要</p> <p>東京大学の協力を得て、持続的に発展可能で快適に生活できる都市を形成するシステムを確立するための課題について検討した。</p>			

第9回	講演会	平成14年10月28日	丸ビルコンファレンススクエア
	意見交換会	平成14年10月29日	丸ビルコンファレンススクエア
テーマ「土地市場の活性化と土地情報の整備」			
講師	パリ公証人協会名誉会長 ジルダ ドゥ ケルアリック氏	「フランスにおける土地情報開示の仕組みについて」	
	ザクセンアンハルト州内務省鑑定担当官 ペーター ポルステンドルファー氏	「ドイツにおける不動産評価と土地情報開示について」	
講師	英国土地登記所 国際部門 土地登記国際部門長 ジョン ミードーズ氏	「イギリスにおける土地情報開示の経緯と現状及び課題について」	
	英国土地登記所 不動産情報サービス部門長 ジャニス ナイト氏		
講師	メリーランド州資産評価・課税局ディレクター ロナルド W ワインホルト氏	「メリーランド州における土地情報開示について」	
<p>開催概要</p> <p>土地情報の整備提供に関し先進的な取り組みを行っている各国から講師を招き、各国における最新の取り組みや問題意識について講演を行った。</p>			